


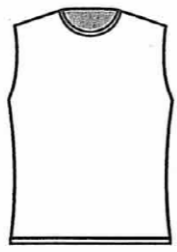



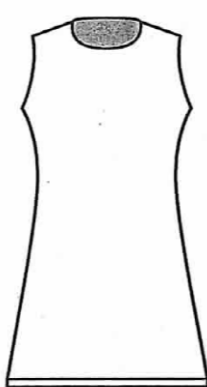
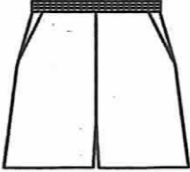


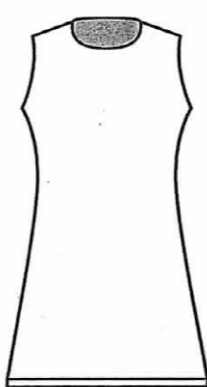


# 東海地区中学生テニス選手権大会

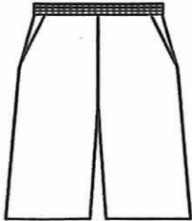


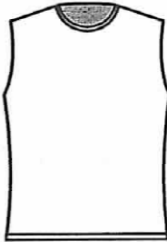

## 服装・用具のコード

- 清潔でプレーにふさわしいテニスウェアを着用すること。
- 男子のシャツは、半袖を着用のこと。女子はノースリーブの着用を認める。タンクトップは認めない。
- ショーツ、パンツは、膝が見えること。
- 女子のワンピースは、襟・袖のない物の着用を認める。
- 上下テニスウェアの下にコンプレッションウェアの着用を認める。(長さに制限なし)

### [テニスウェア例]

着用可ウェア				
				
襟付きゲームシャツ	スタンドカラーゲームシャツ		女子のみ ノースリーブ ゲームシャツ	
				
Tシャツタイプ (襟なし) ゲームシャツ				
				
ショーツ	スカート		女子のみ ワンピース (襟なし) ゲームウェア	

着用不可ウェア				
				
膝が隠れる長さの ショーツ	タンクトップ (ランニング) シャツタイプ	キャミソールタイプ	男子のみ ノースリーブ ゲームシャツ	肩や背中が大きく カットされている ワンピース等の ゲームウェア

- サングラスは、レンズ越しに目が見えること。
- 医療製品はレフェリーの許可を得て使用すること。
- ベンチでの傘の使用は認める。
- 学校名以外のコマーシャルロゴは認めない。
- 学校名は、片方の袖に19.5cm<sup>2</sup>以内で1つ認める。
- ウェア等は、裏返ししたり、粘着テープを貼ったものは着用を認めない。
- ラケットのストリングスには、ロゴ(ステンシルマーク)を認めない。
- 製造者ロゴは、下の表の範囲と個数で認める。
- その他の適否はレフェリーが最終判断をする。

製造者ロゴの範囲と個数

	男子	女子
シャツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両方の袖それぞれ39cm<sup>2</sup>以内で2つ。</li> <li>・文字のないロゴは77.5cm<sup>2</sup>以内で1つ。複数繰り返しの場合は袖または脇の縫い目のどちらにつけてもよい。</li> <li>・前身頃または襟に39cm<sup>2</sup>以内で2つ。前身頃または襟に1つだけの場合は、後ろ見頃に26cm<sup>2</sup>1つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両方の袖それぞれ26cm<sup>2</sup>以内で1つ。</li> <li>・ 同左</li> <li>・前後の身頃と襟に13cm<sup>2</sup>以内で2つ、または26cm<sup>2</sup>以内で1つ。</li> </ul>
ショーツ スコート パンツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13cm<sup>2</sup>以内で2つ、または、26cm<sup>2</sup>以内で前後1つずつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13cm<sup>2</sup>以内で2つ、または、26cm<sup>2</sup>以内で1つ。</li> </ul>
コンプレッションシャツ、 ショーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13cm<sup>2</sup>以内で2つ、または、26cm<sup>2</sup>以内で1つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13cm<sup>2</sup>以内で1つ。</li> </ul>
ワンピース		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウエストから上部はシャツ、下部はスコートと見なす。</li> </ul>
ソックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制限なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13cm<sup>2</sup>以内(数は制限なし)</li> </ul>
帽子 ヘッドバンド リストバンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・26cm<sup>2</sup>以内で1つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帽子、ヘッドバンドは19.5cm<sup>2</sup>以内で「前」に1つ。</li> <li>・リストバンドは19.5cm<sup>2</sup>以内で1つ。</li> </ul>

# セルフジャッジの試合における変更点2018

三重県審判委員会

- ◎選手には今まで以上にスポーツマンシップにのっとりフェアな判定が求められます。
- ◎SCUのついた試合に関しては変更ありません。
- ◎変更点は太字で記載しています。

## 1. コールできる選手の変更

「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」に関し  
ネットより自分側のコートが選手がコール→両プレーヤー/チームがコール出来る。  
※双方で確認、解決が出来ない場合はレフェリーやロービングアンパイアを呼んでください。

## 2. ミスジャッジを直ちに訂正した場合

インだったボールを誤って「アウト」とミスジャッジしたが、直ちに訂正した場合  
そのプレーヤーの失点→1回目はポイントレット、2回目以降は失点。  
明らかなウィニングショットは1回目から失点。  
※「ダブルスの試合においてペアの判定が違った場合はそのチームの失点(サービスネットを除く)」は変更ありません。

## 3. ロービングアンパイアにオーバールールされた場合

レフェリー、アシスタントレフェリー、ロービングアンパイアによってオーバールールされた場合  
そのプレーヤーの失点(サービスネットを除く)  
→1回目はポイントレット、2回目以降は失点。  
明らかなウィニングショットは1回目から失点。

以上